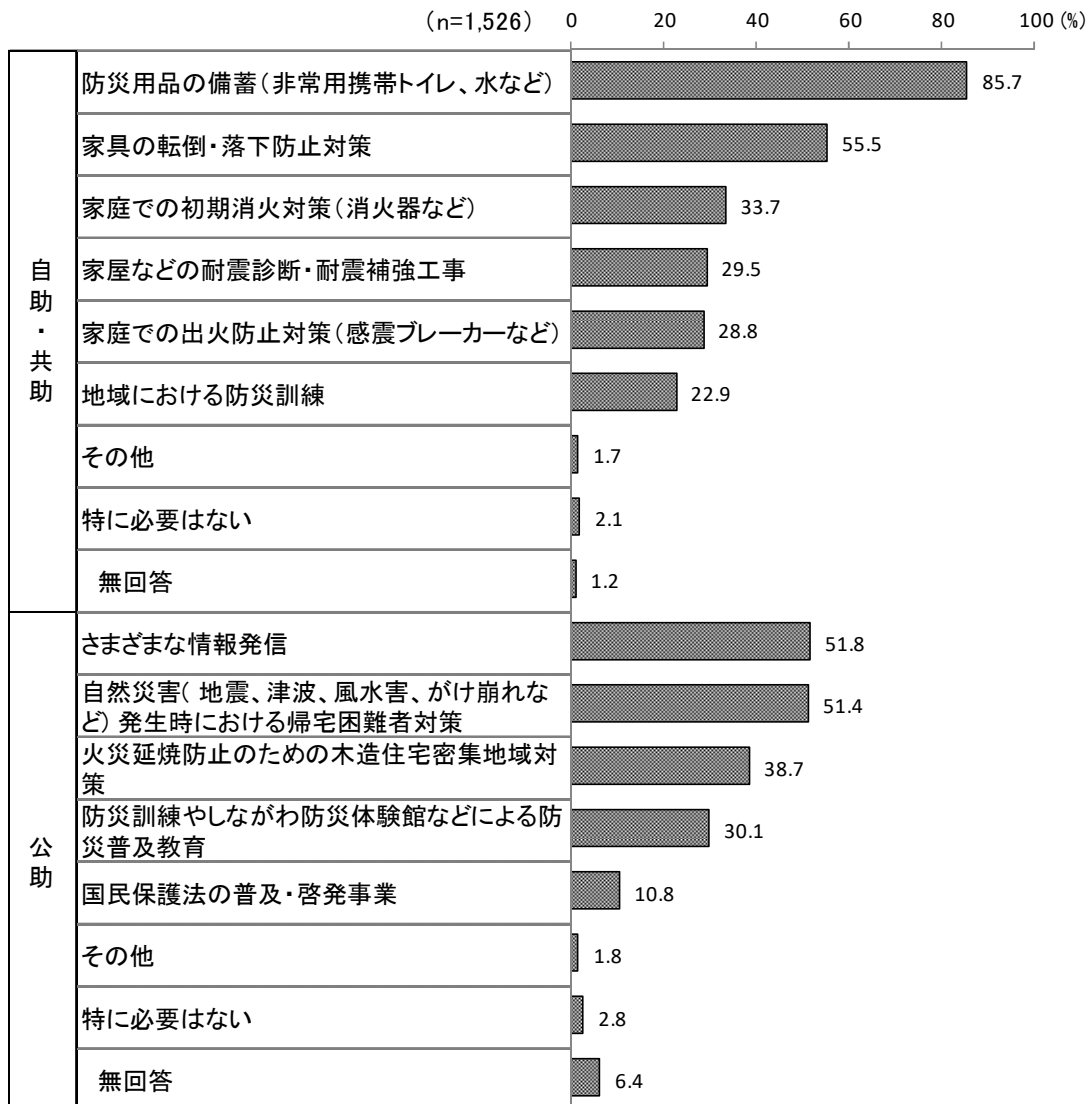


10 防災について

(1) 今後充実すべき・必要だと思う防災対策

問 25 (すべての方に) あなたが今後充実すべき・必要だと思う防災対策を教えてください。(〇はいくつでも)

【今後充実すべき・必要だと思う防災対策 (全体)】



全体で見ると、＜自助・共助＞の上位3項目は、「防災用品の備蓄(非常用携帯トイレ、水など)」(85.7%)、「家具の転倒・落下防止対策」(55.5%)、「家庭での初期消火対策(消火器など)」(33.7%)となっている。

＜公助＞では「さまざまな情報発信」が51.8%と最も高く、次いで「自然災害(地震、津波、風水害、がけ崩れなど)発生時における帰宅困難者対策」(51.4%)、「火災延焼防止のための木造住宅密集地域対策」(38.7%)となっている。

【今後充実するべき・必要だと思う防災対策（地域別）】

(%)

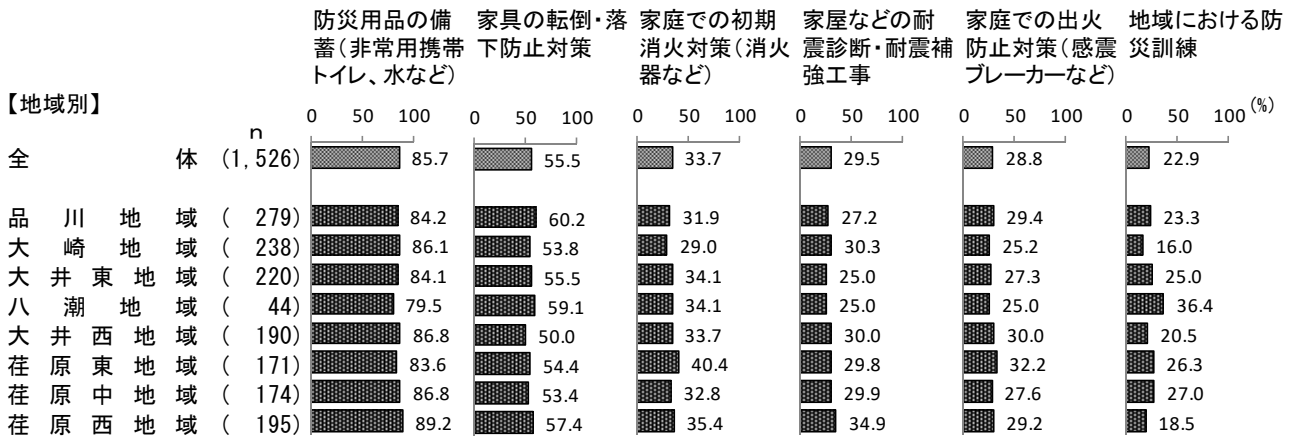
属性 項目 n	＜自助・共助＞								＜公助＞									
	防災用品の備蓄（非常用携帯トイレ、水など）	家具の転倒・落下防止対策	家庭での初期消火対策（消火器など）	家屋などの耐震診断・耐震補強工事	家庭での出火防止対策（感震ブレーカーなど）	地域における防災訓練	その他	特に必要はない	無回答	さまざまな情報発信	帰宅困難者対策	自然災害（地震、津波、風水害、がけ崩れなど）発生時における	火災延焼防止のための木造住宅密集地域対策	防災訓練やしながわ防災体験館などによる防災普及教育	国民保護法の普及・啓発事業	その他	特に必要はない	無回答
全体 (1,526)	85.7	55.5	33.7	29.5	28.8	22.9	1.7	2.1	1.2	51.8	51.4	38.7	30.1	10.8	1.8	2.8	6.4	
【性／年代別】																		
品川地域 (279)	84.2	60.2	31.9	27.2	29.4	23.3	0.7	1.8	1.8	53.0	52.3	34.8	28.0	10.0	1.1	3.2	7.2	
大崎地域 (238)	86.1	53.8	29.0	30.3	25.2	16.0	2.5	3.8	0.4	51.7	55.0	30.3	26.9	10.9	2.5	2.5	5.9	
大井東地域 (220)	84.1	55.5	34.1	25.0	27.3	25.0	1.4	2.7	2.3	51.8	50.5	31.4	29.5	10.0	0.5	2.7	6.8	
八潮地域 (44)	79.5	59.1	34.1	25.0	25.0	36.4	0.0	0.0	4.5	40.9	47.7	15.9	22.7	13.6	2.3	6.8	13.6	
大井西地域 (190)	86.8	50.0	33.7	30.0	30.0	20.5	1.1	1.6	2.1	51.1	52.6	44.7	29.5	7.9	0.5	3.2	5.8	
荏原東地域 (171)	83.6	54.4	40.4	29.8	32.2	26.3	0.6	2.3	0.6	49.7	50.9	45.6	29.8	10.5	1.8	0.6	6.4	
荏原中地域 (174)	86.8	53.4	32.8	29.9	27.6	27.0	2.3	1.7	0.0	53.4	49.4	45.4	37.9	12.6	1.7	1.7	5.7	
荏原西地域 (195)	89.2	57.4	35.4	34.9	29.2	18.5	3.6	1.0	0.5	52.8	48.7	49.7	32.3	12.8	4.6	4.6	4.1	

＜自助・共助＞を地域別にみると、「防災用品の備蓄（非常用携帯トイレ、水など）」では、八潮を除くすべての地域で8割を超えている。一方、「地域における防災訓練」は八潮地域（36.4%）で3割半ばを超えて高くなっている。

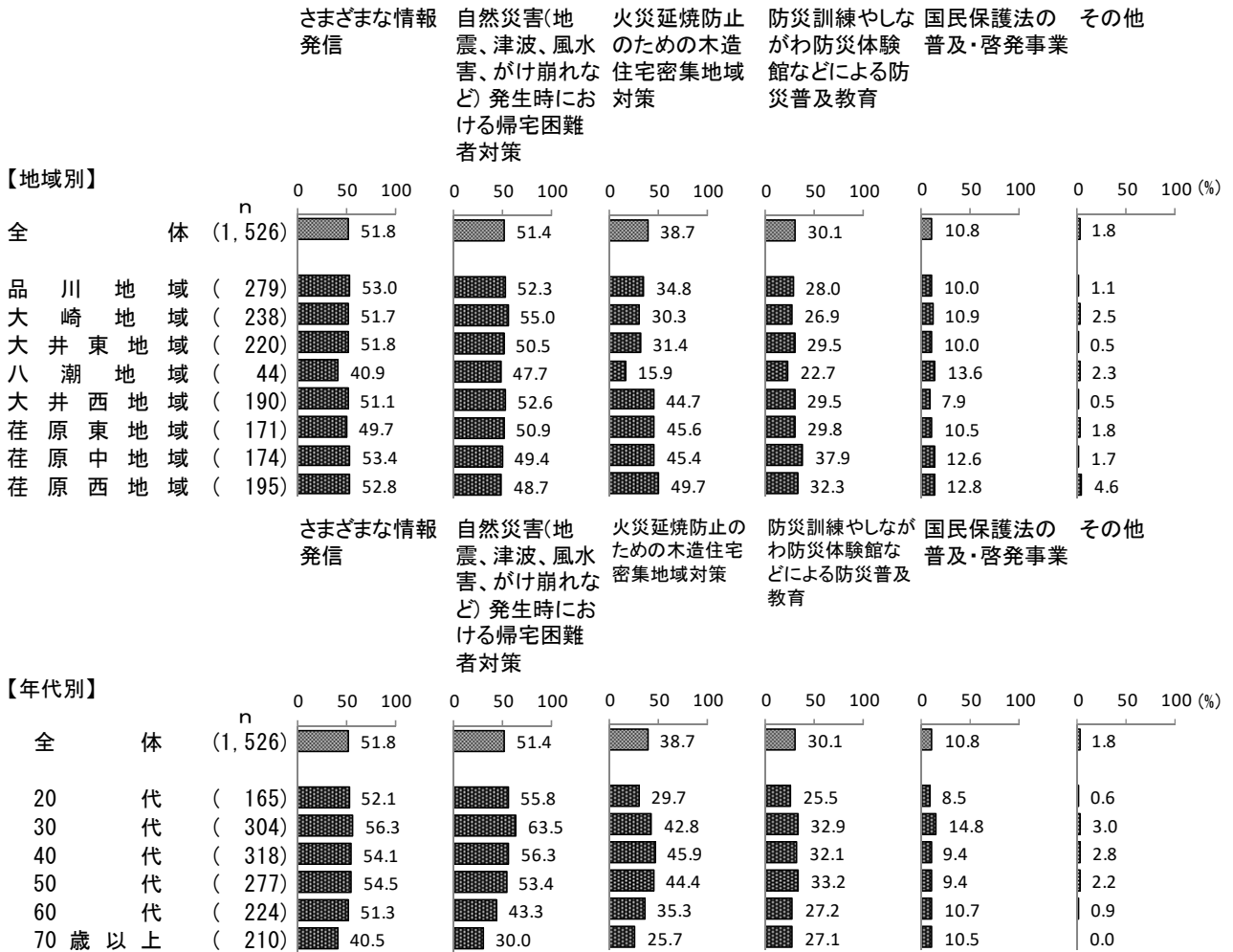
＜公助＞を地域別にみると、「火災延焼防止のための木造住宅密集地域対策」では、八潮を除くすべての地域で3割を超えている。

＜公助＞を年代別にみると、「自然災害（地震、津波、風水害、がけ崩れなど）発生時における帰宅困難者対策」は、30代（63.5%）で6割半ば近くと最も高くなっている。

【今後充実するべき・必要だと思う防災対策＜自助・共助＞（地域別）－上位6項目】



【今後充実するべき・必要だと思う防災対策＜公助＞（地域別、年代別）－上位6項目】

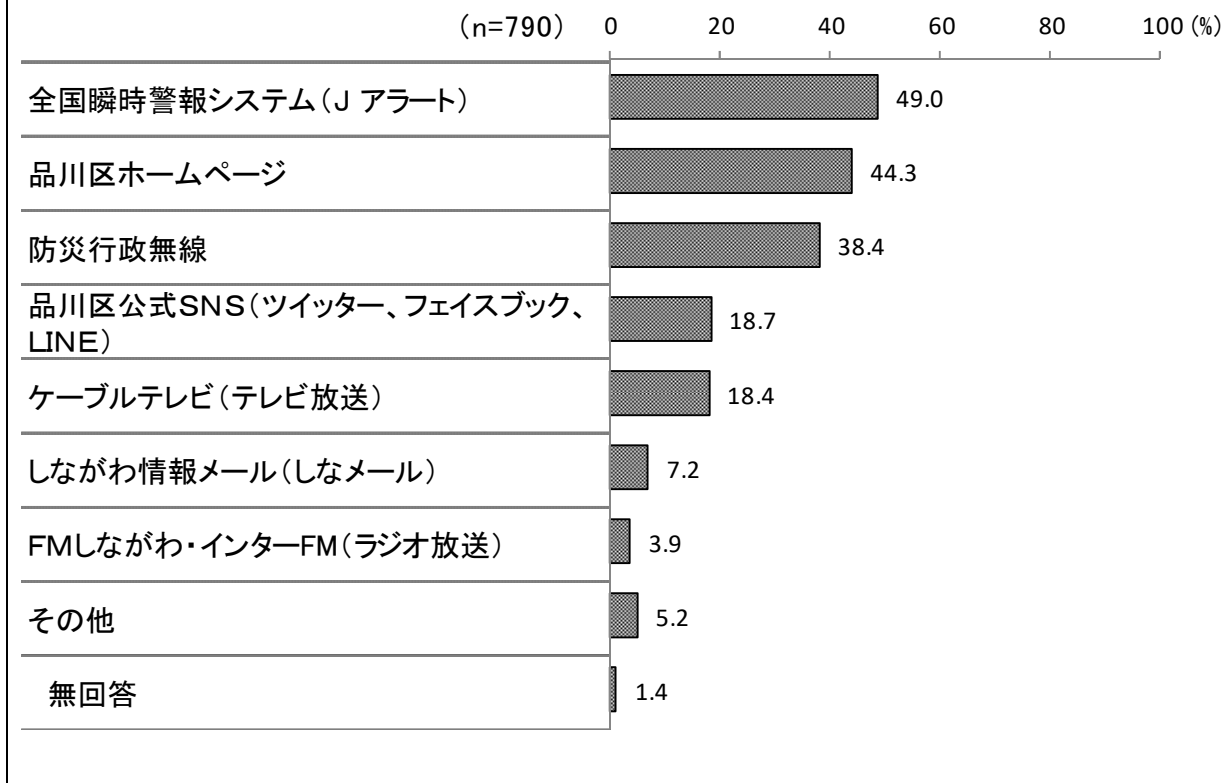


(2) 災害情報の入手手段

問 25 で「2」と答えた方)

問 25-1 あなたは、災害時に区から提供される災害情報をどのような手段で入手していますか。(〇はいくつでも)

【災害情報の入手手段 (全体)】



全体で見ると、「全国瞬時警報システム (Jアラート)」が 49.0%で最も高く、次いで、「品川区ホームページ」(44.3%)、「防災行政無線」(38.4%)、「品川区公式SNS」(18.7%)、「ケーブルテレビ」(18.4%)の順となっている。

【災害情報の入手手段（性／年代別、地域別）】

(%)

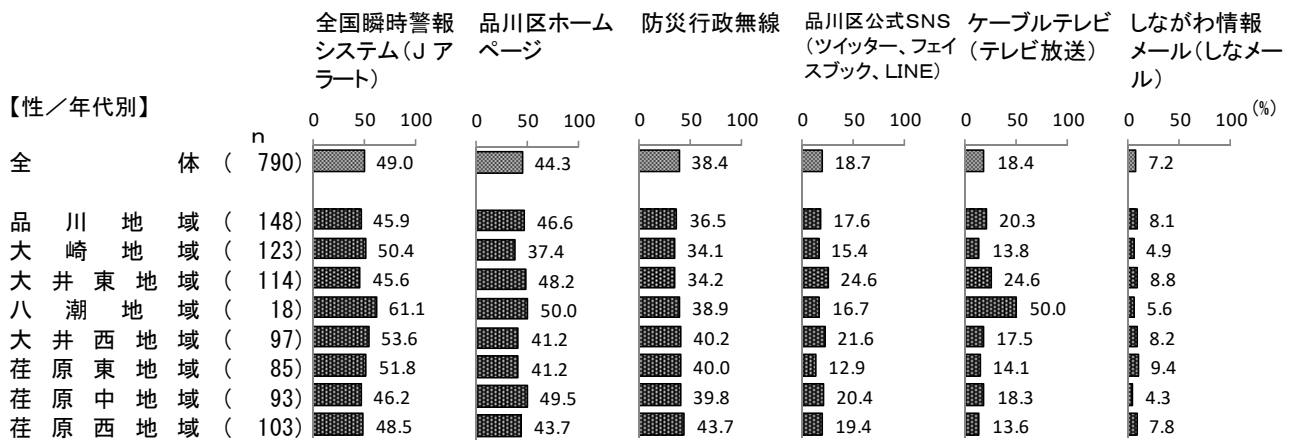
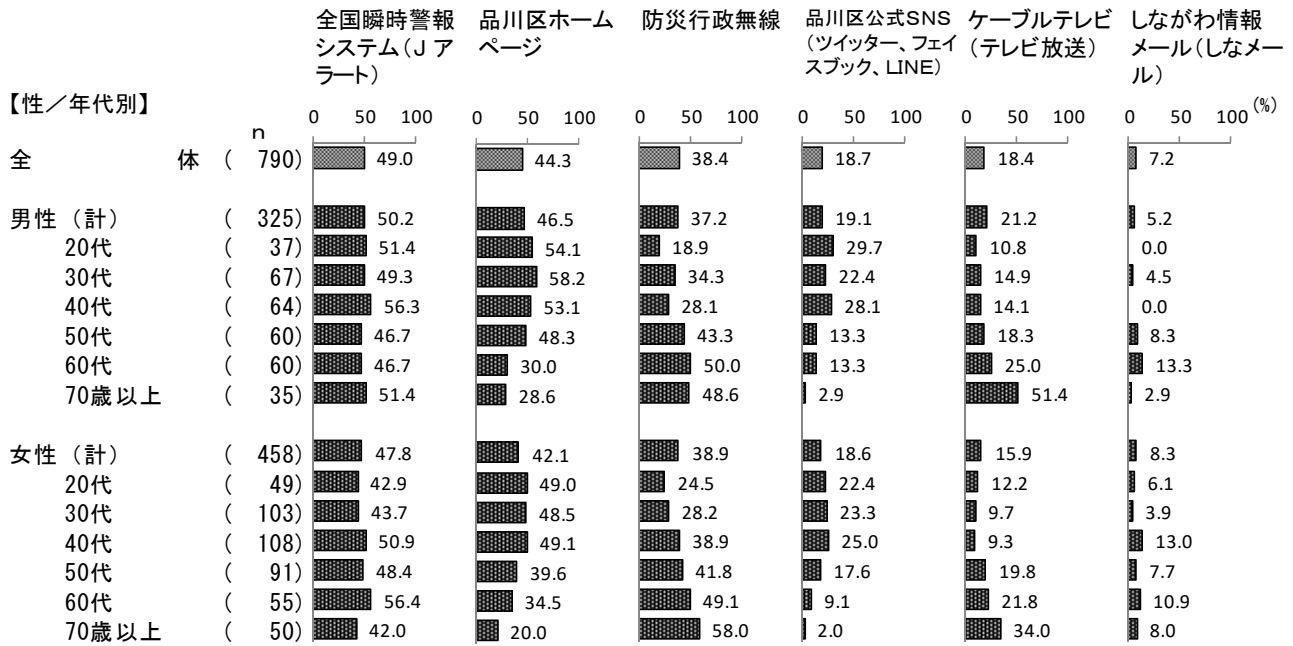
属性 項目 n	全国瞬時警報システム（Ｊアラート）	品川区ホームページ	防災行政無線	品川区公式SNS（ツイッター、フェイスブック、LINE）	ケーブルテレビ（テレビ放送）	しながわ情報メール（しなメール）	F M しながわ・インターネットFM（ラジオ放送）	その他	無回答
	全体（790）	49.0	44.3	38.4	18.7	18.4	7.2	3.9	5.2
【性／年代別】									
男性（計）（325）	50.2	46.5	37.2	19.1	21.2	5.2	4.9	6.2	0.6
20代（37）	51.4	54.1	18.9	29.7	10.8	0.0	2.7	0.0	0.0
30代（67）	49.3	58.2	34.3	22.4	14.9	4.5	4.5	7.5	0.0
40代（64）	56.3	53.1	28.1	28.1	14.1	0.0	4.7	1.6	1.6
50代（60）	46.7	48.3	43.3	13.3	18.3	8.3	5.0	8.3	0.0
60代（60）	46.7	30.0	50.0	13.3	25.0	13.3	3.3	8.3	1.7
70歳以上（35）	51.4	28.6	48.6	2.9	51.4	2.9	11.4	11.4	0.0
女性（計）（458）	47.8	42.1	38.9	18.6	15.9	8.3	2.8	4.6	2.0
20代（49）	42.9	49.0	24.5	22.4	12.2	6.1	0.0	6.1	2.0
30代（103）	43.7	48.5	28.2	23.3	9.7	3.9	2.9	2.9	2.9
40代（108）	50.9	49.1	38.9	25.0	9.3	13.0	2.8	8.3	0.0
50代（91）	48.4	39.6	41.8	17.6	19.8	7.7	1.1	3.3	0.0
60代（55）	56.4	34.5	49.1	9.1	21.8	10.9	5.5	3.6	3.6
70歳以上（50）	42.0	20.0	58.0	2.0	34.0	8.0	6.0	2.0	6.0
【地域別】									
品川地域（148）	45.9	46.6	36.5	17.6	20.3	8.1	3.4	3.4	1.4
大崎地域（123）	50.4	37.4	34.1	15.4	13.8	4.9	0.0	6.5	3.3
大井東地域（114）	45.6	48.2	34.2	24.6	24.6	8.8	6.1	1.8	0.0
八潮地域（18）	61.1	50.0	38.9	16.7	50.0	5.6	16.7	0.0	0.0
大井西地域（97）	53.6	41.2	40.2	21.6	17.5	8.2	2.1	6.2	1.0
荏原東地域（85）	51.8	41.2	40.0	12.9	14.1	9.4	3.5	5.9	2.4
荏原中地域（93）	46.2	49.5	39.8	20.4	18.3	4.3	4.3	8.6	0.0
荏原西地域（103）	48.5	43.7	43.7	19.4	13.6	7.8	5.8	6.8	1.9

性別にみると、「ケーブルテレビ」（男性 21.2%、女性 15.9%）で 5.3 ポイント、女性より男性のほうが高くなっている。

性／年代別にみると、「品川区ホームページ」は男性 30 代（58.2%）で 6 割近くと最も高くなっている。また、「防災行政無線」は女性 70 歳以上（58.0%）で 6 割近くと最も高くなっている。

地域別にみると、「防災行政無線」は荏原西地域（43.7%）で 4 割半ば近くと最も高くなっている。

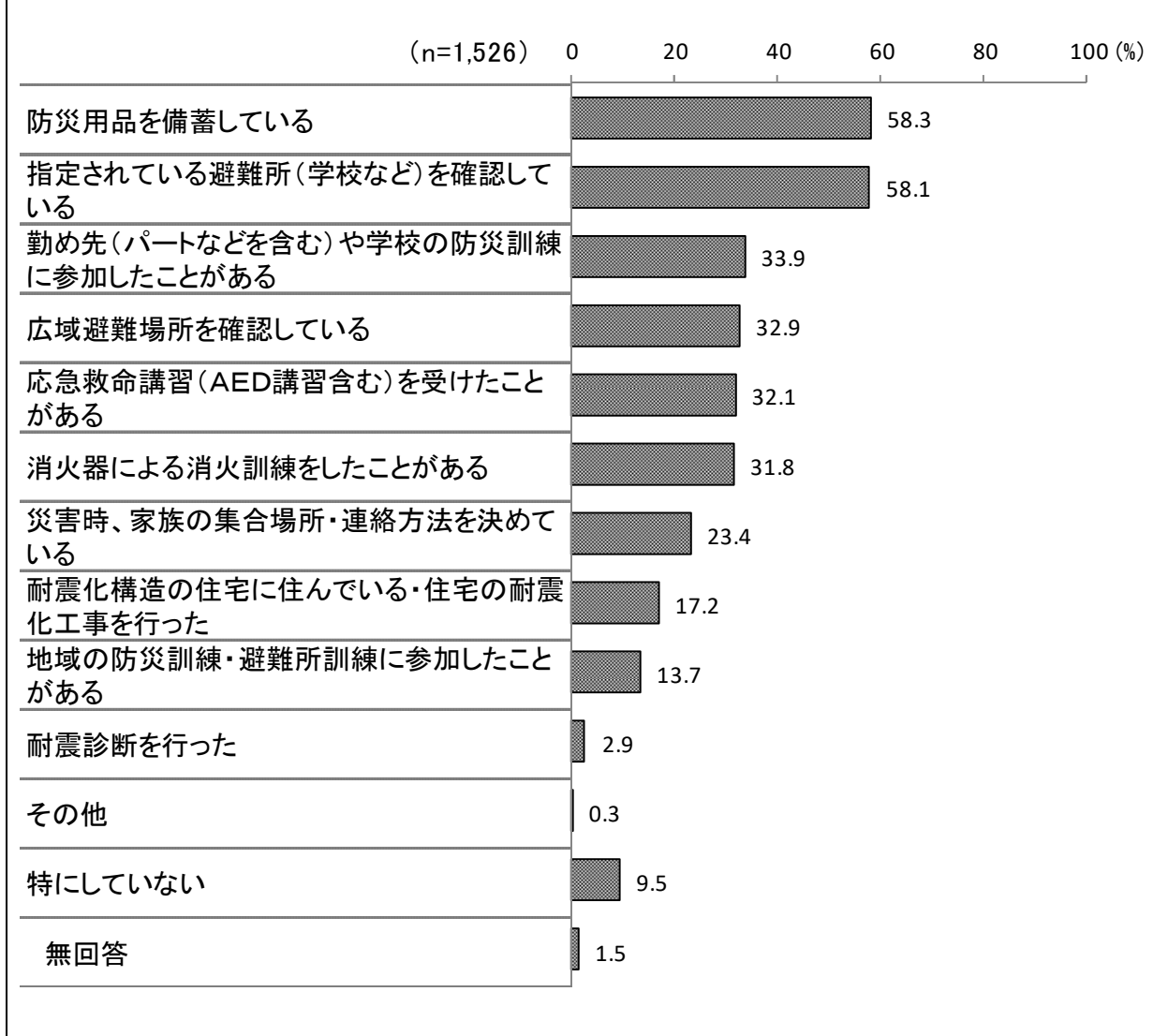
【災害情報の入手手段（性／年代別、地域別）－上位6項目】



(3) 防災に関して既に行っていること

問 26 (すべての方に) 防災に関して、あなたが既に行っていることは何ですか。
(○はいくつでも)

【防災に関して既に行っていること (全体)】



全体でみると、「防災用品を備蓄している」が58.3%と最も高く、次いで、「指定されている避難所(学校など)を確認している」(58.1%)、「勤め先(パートなどを含む)や学校の防災訓練に参加したことがある」(33.9%)、「広域避難場所を確認している」(32.9%)、「応急救命講習(AED講習含む)を受けたことがある」(32.1%)、「消火器による消火訓練をしたことがある」(31.8%)の順となっている。上位2項目については、6割弱と高い割合となっている。

【防災に関して既に行っていること（性／年代別、世帯構成別、地域別）】

(%)

属性 項目 n	防災用品を備蓄している	指定されている避難所（学校など）を確認している	勤め先（パートなどを含む）や学校の防災訓練に参加したことがある	広域避難場所を確認している	応急救命講習（AED講習含む）を受けたことがある	消火器による消火訓練をしたことがある	災害時、家族の集合場所・連絡方法を決めている	耐震化構造の住宅に住んでいる・住宅の耐震化工事を行った	地域の防災訓練・避難所訓練に参加したことがある	耐震診断を行った	その他	特にしていない	無回答
	全体 (1,526)	58.3	58.1	33.9	32.9	32.1	31.8	23.4	17.2	13.7	2.9	0.3	9.5
2018（平成30年） (1,068)	82.0	84.5	9.7	75.2	8.5	7.4	37.6	3.8	4.3	0.9	0.0	3.0	0.2
【性／年代別】													
男性（計） (639)	52.3	57.7	34.3	34.4	31.8	33.8	20.8	15.2	13.1	3.3	0.5	11.3	0.9
20代 (73)	28.8	52.1	31.5	24.7	42.5	34.2	19.2	8.2	6.8	0.0	0.0	19.2	0.0
30代 (118)	56.8	51.7	44.9	28.0	31.4	33.1	15.3	18.6	5.1	3.4	0.0	10.2	0.0
40代 (132)	56.8	55.3	34.1	32.6	25.0	30.3	18.2	14.4	12.1	4.5	1.5	8.3	0.0
50代 (119)	58.0	62.2	45.4	40.3	38.7	40.3	26.1	17.6	14.3	0.8	0.0	11.8	0.0
60代 (113)	54.9	59.3	30.1	36.3	29.2	31.0	23.0	12.4	18.6	2.7	0.9	8.8	2.7
70歳以上 (82)	47.6	65.9	11.0	45.1	28.0	35.4	23.2	18.3	23.2	8.5	0.0	13.4	3.7
女性（計） (863)	62.8	58.6	33.6	32.0	32.4	30.4	25.5	18.7	14.0	2.8	0.2	8.3	1.5
20代 (92)	57.6	42.4	28.3	14.1	44.6	30.4	17.4	8.7	3.3	0.0	0.0	12.0	0.0
30代 (185)	58.4	51.9	38.9	27.0	33.5	24.9	21.1	17.8	5.9	2.2	0.0	11.4	1.1
40代 (186)	65.6	66.7	44.1	39.2	34.9	31.2	30.1	19.4	13.4	1.6	0.5	9.1	0.5
50代 (158)	71.5	66.5	43.0	36.1	29.7	29.1	29.7	22.8	16.5	3.2	0.6	5.7	1.9
60代 (111)	62.2	58.6	25.2	36.9	29.7	29.7	24.3	18.0	18.0	3.6	0.0	5.4	1.8
70歳以上 (128)	58.6	57.8	10.2	32.0	24.2	39.8	27.3	21.9	28.1	6.3	0.0	6.3	3.9
【世帯構成別】													
夫婦だけ (371)	62.8	56.6	30.7	33.2	31.0	34.5	26.1	22.1	16.7	5.4	0.3	6.2	1.6
親と子（2世代） (683)	63.7	67.3	37.2	36.7	36.0	36.2	29.9	19.0	16.7	2.5	0.3	5.4	1.0
祖父母と親と子（3世代） (46)	45.7	78.3	23.9	43.5	32.6	23.9	23.9	23.9	13.0	6.5	0.0	8.7	0.0
ひとり暮らし (334)	46.7	42.2	33.8	24.9	26.9	22.5	8.4	8.1	6.0	1.5	0.6	19.5	1.2
その他 (63)	47.6	39.7	25.4	30.2	28.6	27.0	19.0	12.7	6.3	0.0	0.0	23.8	1.6
【地域別】													
品川地域 (279)	60.2	55.9	33.7	26.9	34.1	31.5	24.7	18.6	14.7	4.3	0.0	10.4	1.4
大崎地域 (238)	66.0	53.4	33.2	29.8	29.0	26.5	22.7	21.4	12.2	1.7	1.3	9.7	0.4
大井東地域 (220)	54.5	52.3	33.2	29.5	31.4	33.2	20.9	17.7	12.3	4.5	0.5	10.5	2.7
八潮地域 (44)	63.6	68.2	25.0	45.5	38.6	38.6	22.7	11.4	40.9	2.3	0.0	9.1	0.0
大井西地域 (190)	57.4	55.3	41.6	35.3	36.3	34.2	25.3	15.8	8.4	2.6	0.0	7.4	2.1
荏原東地域 (171)	47.4	62.0	36.8	35.7	32.2	34.5	21.6	15.2	13.5	1.8	0.0	11.7	1.8
荏原中地域 (174)	57.5	60.9	28.2	32.2	28.7	31.6	23.0	13.8	16.1	2.3	0.0	9.2	2.3
荏原西地域 (195)	59.5	67.7	33.8	40.5	30.3	30.8	23.1	15.4	12.3	2.6	0.5	7.7	0.5

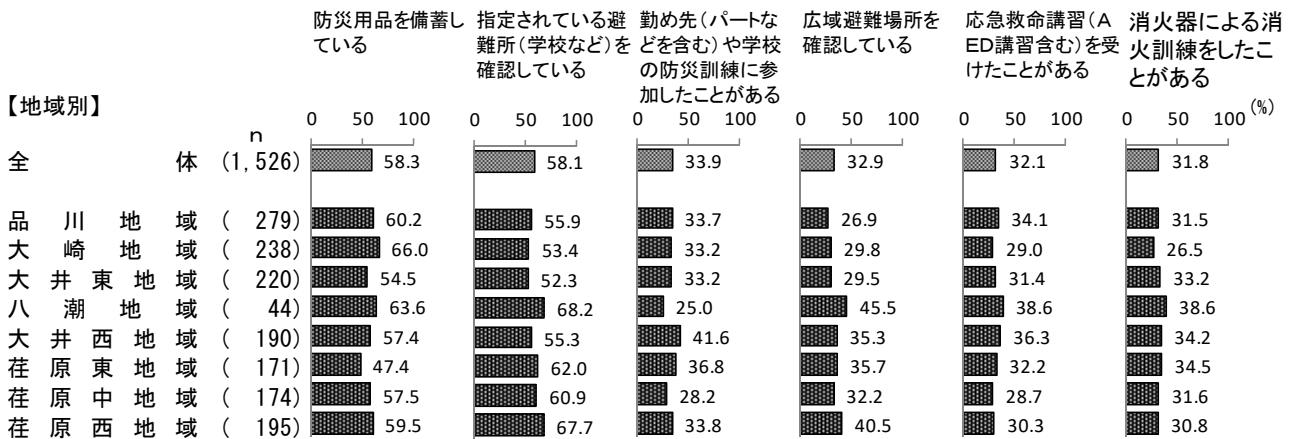
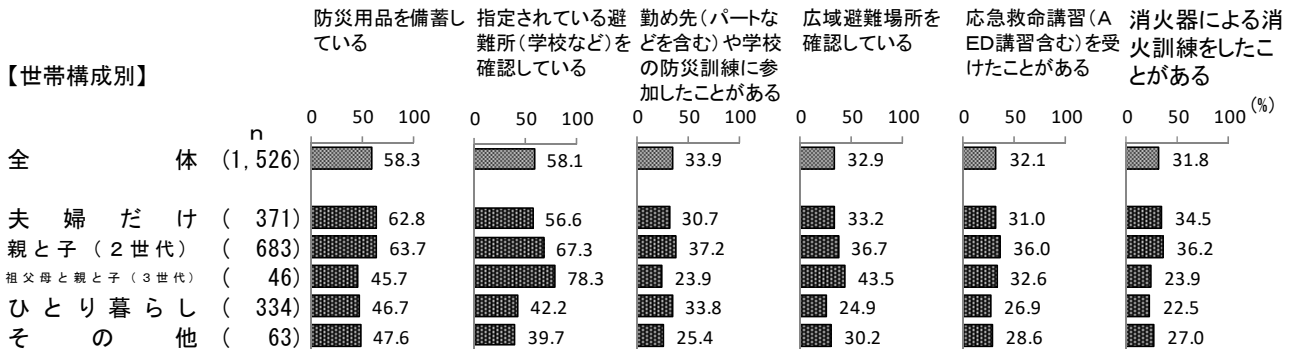
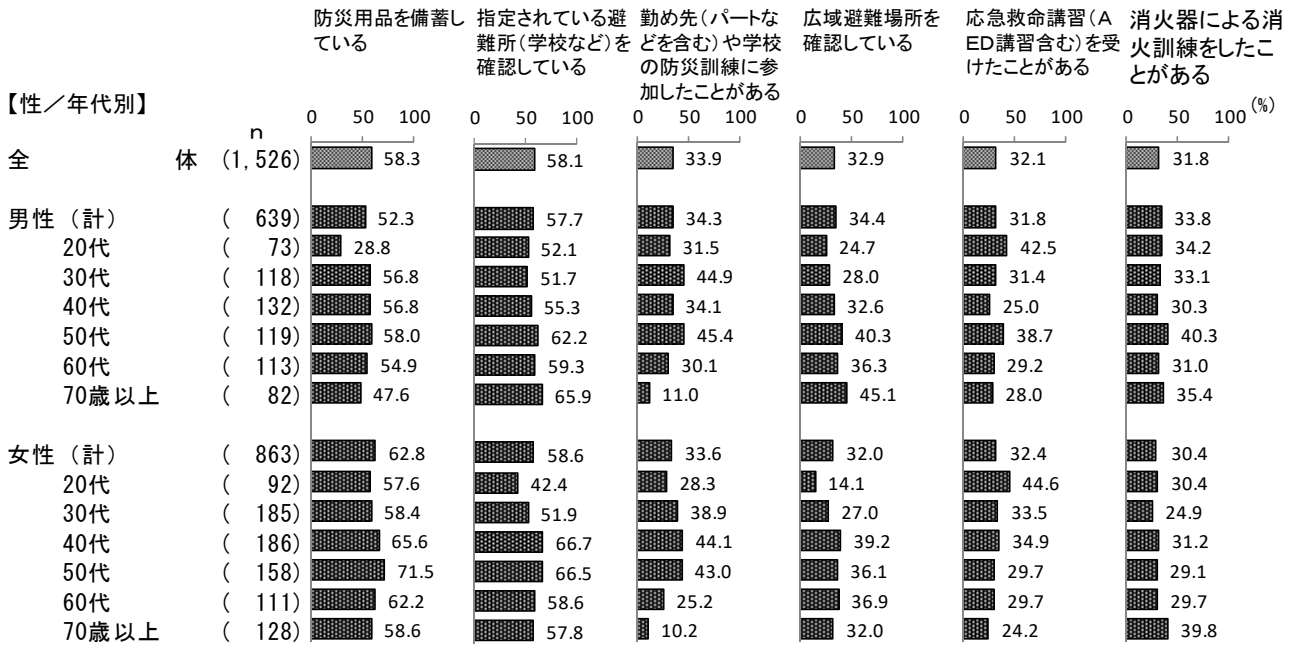
性別にみると、「防災用品を備蓄している」（男性 52.3%、女性 62.8%）で 10.5 ポイント、男性より女性のほうが高くなっている。

性／年代別にみると、「防災用品を備蓄している」は女性 50 代（71.5%）で 7 割強と最も高くなっている。また、「広域避難場所を確認している」は男性 70 歳以上（45.1%）で 4 割半ばと最も高くなっている。

世帯構成別にみると、「指定されている避難所（学校など）を確認している」は 3 世代世帯（78.3%）で 8 割近くと最も高くなっている。

地域別にみると、「勤め先（パートなどを含む）や学校の防災訓練に参加したことがある」は大井西地域（41.6%）で 4 割強と最も高くなっている。一方、「広域避難場所を確認している」は八潮地域（45.5%）で 4 割半ばと最も高くなっている。

【防災に関して既に行っていること（性／年代別、世帯構成別、地域別）－上位6項目】

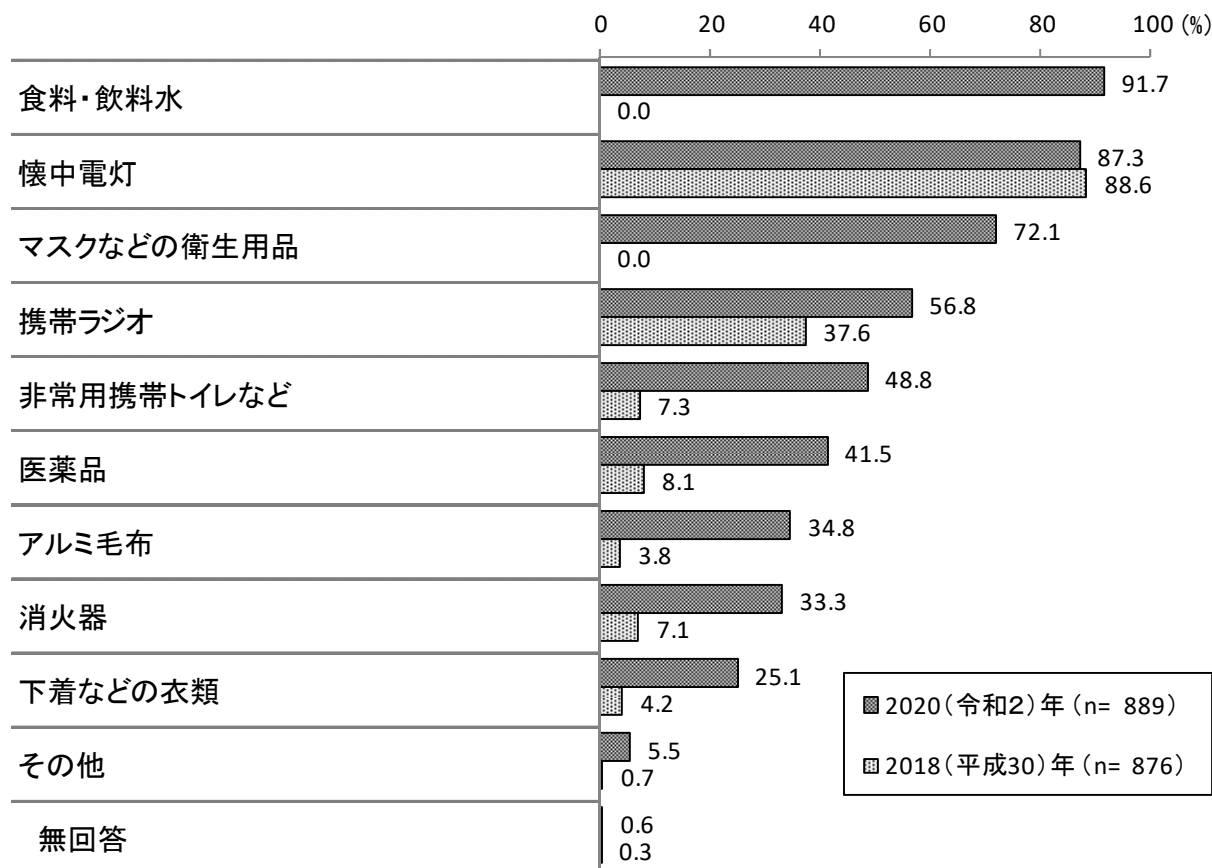


(4) 備蓄している防災用品

(問 26 で「1」と答えた方)

問 26-1 あなたが備蓄している防災用品は何ですか。(〇はいくつでも)

【備蓄している防災用品 (全体)】



(※1) 「食料・飲料水」は、2018(平成30)年では「食料」と「飲料水」に項目が分かれた。

(※2) 「マスクなどの衛生用品」は、2020(令和2)年からの新規項目。

全体で見ると、「食料・飲料水」が 91.7%で最も高く、次いで、「懐中電灯」(87.3%)、「マスクなどの衛生用品」(72.1%)、「携帯ラジオ」(56.8%)の順となっている。また、「携帯ラジオ」(前回 37.6%)は前回調査より 19.2ポイント増加している。

【備蓄している防災用品（性／年代別、世帯構成別、地域別）】

(%)

属性 項目 n	食料・飲料水	懐中電灯	マスクなどの衛生用品	携帯ラジオ	非常用携帯トイレなど	医薬品	アルミ毛布	消火器	下着などの衣類	その他	無回答
	全体 (889)	91.7	87.3	72.1	56.8	48.8	41.5	34.8	33.3	25.1	5.5
2018 (平成30年) (876)	-	88.6	-	37.6	7.3	8.1	3.8	7.1	4.2	0.7	0.3
【性／年代別】											
男性 (計) (334)	90.4	85.9	67.1	57.8	40.1	42.2	26.0	30.5	21.3	4.2	1.5
20代 (21)	100.0	66.7	52.4	28.6	42.9	33.3	28.6	4.8	23.8	9.5	0.0
30代 (67)	92.5	89.6	71.6	50.7	43.3	46.3	22.4	16.4	25.4	7.5	1.5
40代 (75)	88.0	82.7	66.7	46.7	49.3	38.7	29.3	29.3	12.0	1.3	1.3
50代 (69)	87.0	79.7	65.2	69.6	37.7	39.1	34.8	40.6	18.8	2.9	2.9
60代 (62)	91.9	91.9	69.4	67.7	37.1	41.9	17.7	35.5	29.0	6.5	1.6
70歳以上 (39)	89.7	97.4	66.7	69.2	25.6	53.8	23.1	43.6	23.1	0.0	0.0
女性 (計) (542)	92.3	88.2	74.7	56.6	54.2	40.8	40.2	35.2	26.9	6.1	0.0
20代 (53)	86.8	77.4	56.6	35.8	35.8	45.3	28.3	13.2	28.3	3.8	0.0
30代 (108)	88.0	77.8	73.1	46.3	58.3	32.4	38.9	29.6	20.4	5.6	0.0
40代 (122)	94.3	90.2	77.0	59.0	58.2	36.1	46.7	37.7	22.1	6.6	0.0
50代 (113)	95.6	90.3	77.9	57.5	53.1	44.2	36.3	34.5	27.4	6.2	0.0
60代 (69)	92.8	97.1	73.9	65.2	53.6	37.7	43.5	40.6	29.0	4.3	0.0
70歳以上 (75)	93.3	97.3	82.7	73.3	57.3	54.7	42.7	52.0	41.3	9.3	0.0
【世帯構成別】											
夫婦だけ (233)	91.8	92.7	75.1	60.5	47.6	45.5	33.9	41.2	27.5	6.0	0.4
親と子 (2世代) (435)	92.4	86.4	69.4	57.7	53.1	38.9	35.6	33.8	21.6	5.7	0.5
祖父母と親と子 (3世代) (21)	95.2	95.2	76.2	76.2	66.7	28.6	52.4	28.6	4.8	9.5	0.0
ひとり暮らし (156)	89.7	79.5	72.4	46.8	37.2	41.0	28.8	19.9	30.8	4.5	1.3
その他 (30)	86.7	93.3	76.7	60.0	46.7	53.3	50.0	40.0	30.0	0.0	0.0
【地域別】											
品川地域 (168)	90.5	86.3	73.8	62.5	50.0	38.7	35.1	33.9	25.6	4.2	0.0
大崎地域 (157)	94.9	86.6	74.5	49.0	49.7	37.6	32.5	30.6	21.0	4.5	0.0
大井東地域 (120)	90.0	82.5	68.3	57.5	47.5	45.8	32.5	29.2	27.5	3.3	0.8
八潮地域 (28)	96.4	89.3	85.7	75.0	46.4	50.0	32.1	42.9	42.9	7.1	0.0
大井西地域 (109)	90.8	90.8	71.6	57.8	47.7	43.1	39.4	37.6	25.7	7.3	0.9
荏原東地域 (81)	90.1	85.2	70.4	53.1	55.6	37.0	35.8	28.4	25.9	7.4	1.2
荏原中地域 (100)	88.0	86.0	66.0	60.0	47.0	45.0	31.0	33.0	24.0	8.0	2.0
荏原西地域 (116)	94.8	94.0	72.4	52.6	46.6	40.5	36.2	37.1	23.3	5.2	0.0

性別にみると、「マスクなどの衛生用品」（男性 67.1%、女性 74.7%）で 7.6 ポイント、「非常用携帯トイレなど」（男性 40.1%、女性 54.2%）で 14.1 ポイント、男性より女性のほうが高くなっている。

性／年代別にみると、「マスクなどの衛生用品」は女性 70 歳以上（82.7%）で 8 割強と最も高くなっている。

世帯構成別にみると、「携帯ラジオ」は 3 世代世帯（76.2%）で 7 割半ばを超えて高くなっている。

地域別にみると、地域による大きな違いはみられない。

【備蓄している防災用品（性／年代別、世帯構成別、地域別）－上位6項目】

